				_								_					
事務	事業評	平価シー	- <b>ト</b>		事業種別	継続	補助	事業類型	V	施設の管理・		1次評価の	み対象分				
		コード		名	称			区分	コード		名	称					
車	業名	157	地域交流促進事業経費					会計	01	一般会計							
7	, i	.07	2.4人加及是于不证支					款		民生費							
# 7	本施策	39	部落差別の解消に向け、同和行政	かを堆し進める	z			項	03	同和行政総務費							
200	下吧來	00	即沿差別の解消に同じ、同和门上	スと形したので	ע			目	02	隣保館費							
施	策	3	隣保館の充実					細目	102	隣保館管理経費	隣保館管理経費						
JJU.	3 ×	٥	解体品の元夫					細々目	01	地域交流促進事業費							
基	本計画	該当頁	151	担当部課	コード		7400		評価	者 前川 清		車絡先	23 -	3157			
行革:	大綱の重	点事項番	号	担当的味	名称	人権政策	食部八幡町市.	民館	氏	名別川月	,	<b>坐</b> 祁兀	(内線)				
事業0	事業の計画・内容																
_			対象等(何が、誰)	が)				成果(どうなるの)	か)								
事																	

事業	の計画	•内容														
#					対象等(何が、	誰が)		成果(どうなるのか)								
争業目的	市民館	討象地區	区住民	及び周辺	地区住民	, and the	地区住民の生活支援及び自立促進の推進と周辺地区住民との交流を図る									
		4				対象件数	<u>)                                    </u>									
	冶年度	平成	14	年度	関連事業											
終	終了年度 平成 年度 根拠法令·要綱等 隣保館の設置及び運営について(厚生学							働省発社援第0829002号)								
事業内容					。 曜日)し、健康器具へ, 室、こども料理教室の	・ ルストロンの利用活用を図る。 D開催)の実施	状況変化等	年間を通して休日(土曜日)を開館して、ヘルストロンの利用及び教室講座を開設して、地域住民の要望に対応した。								

整備内容			事業実績							
1 建設用地			活動指標	単位		実終		目標値		
2 建設面積(延床面積)			/口到月17示	- 平位		H18		H19	H20	H21
3 規模・構造			ヘルストロンの利用者数(休日)		目標	430	目標	450	460	40
4 総事業費		<del>*</del> 理	ハルストロンの利用有数(杯口)	^	実績	454	実績	480	400	460
			教室講座の等の開催		目標	25	目標	30	27	2
運営体制			教主講座の寺の開催		実績	27	実績	26	21	2
1 運営主体	」 直営 □ 指定管理	民間委託等			目標		目標			
委託先 (		)			実績		実績			
2 配置(予定)人員		6 人			目標		目標			
3 年間運営費		424 千円			実績		実績			
4 市内の類似施設					目標		目標			
					実績		実績			

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実網	責値		目相	目標値		
争未の成未を測る指標	担保政権の考え力	中位		H18		H19	H20	H21		
教室講座への参加者数		1	目標	65	日標	100	120	120		
教主講座への参加有数		_ ^	実績	99	実績	171	120	120		
			目標		目標					
			実績		実績					

評価								
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント						
必要性	4 館の開放と健康管理を目的として設置した電磁治療器具について、連続した利用が望まれ、土曜日を開館することにより、その住民ニーズに応えている。							
有効性	<b>4</b> 電磁治療器具の部屋には、血圧計や病気に関する資料を用意して健康への関心を高めており、血圧も自分のデーターを記録して自主管理をしている。							
達成度	成度 4 教室講座は予定どおり実施でき、ヘルストロン利用者も微増であった。							
効率性	本性 4 教室講座については、自主サークル化を図りたい。							

并	総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	Α	現状維持	土曜日の開館については、関係団体等とも協議のうえ、引き続き効果的な運営に努める。

	年度							平成18年度 決算内容						平成19	9年度	決算	内容		平成2	0年度	計画	内容	平成21年度 計画内容			
	十尺							事業	内容	数量	単位	金 額	事業	内容	数量	単位	金 額	事業	内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額
進捗	委託	4	$\langle$				車	報償費 需用費					報償費 需用費					報償費 需用費					報償費 需用費			(千円 404 15
状	工事	7,	$\frac{1}{1}$	$\Diamond$			事業 内容																			
況							1																			
	捗率																									
(	(%)							事業費	計(A)		Σ	431	事業費	H(A)		Σ	424	事業費	計(A)		Σ	419	事業費計(A)		Σ	419
事業投入人員					人件費	(B)	0.1	人	720	人件費	(B)	0.1	人	720	人件費	(B)	0.1	٨	720	人件費(B)	0.1	人	720			
フルコスト (A)+(B)										1.151	1.144					1.139			9 1.13							

事業	注費(人件費除く)の財源内訳				
(A)	事 業 費	431	424	419	419
	国庫支出金				
A	県 支 出 金	96	96	96	96
の財	地 方 債				
源	受益者負担				
内	その他				
訳	一般財源	335	328	323	323
ш	計	431	424	419	419
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	隣保館運営費補助金 3/4	隣保館運営費補助金 3/4	隣保館運営費補助金 3/4	隣保館運営費補助金 3/4